



がん検診を受けましょう！

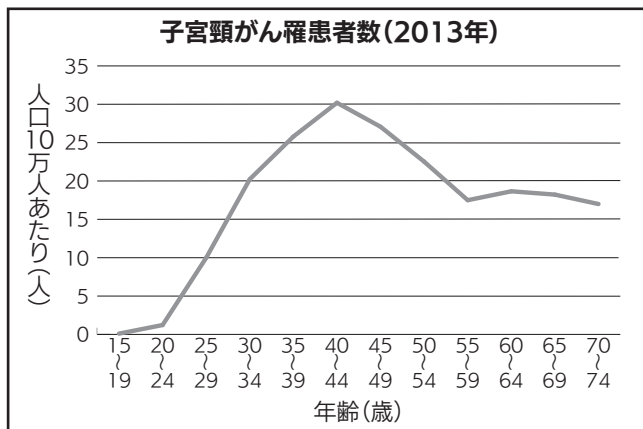
子宮頸がん検診特集

申し込みおよび詳しくは 健康課 ☎(21)2756

◆若い世代で増加中！ 子宮頸がん

「若い時は、がんなんて心配ない。自分にはがんは関係ない」と思っています。確かに、「がん」の罹患者数は、

年齢が上がるに従って増加していきます。



出典：国立がん研究センターがん対策情報センター

しかし、子宮頸がんに限って見てみると、最も罹患者数が多いのは、実は40代前半。

また最近では、20代の罹患者数が急激に増加しているといわれています。

子宮頸がんは、どの世代であっても注意が必要ですが、特に若い女性に意識してほしいがんなのです。

◆早期発見・早期治療のススメ

子宮頸がんは、早期に発見すれば、90%以上が治ります。また、早期に治療ができれば、子宮を摘出せずに治療できる可能性も高くなります。

一方で、子宮頸がんは、初期の段階では自覚症状がない場合がほとんどです。

だからこそ必要なのが、定期的に子宮頸がん検診を受けることです！

◆子宮頸がん検診を受診しましょう

子宮頸がん検診は、進行がんを防ぎ、死亡率を減らす効果が科学的に

証明されており、2年に1回の受診が国で推奨されています。

市では、20歳以上の偶数年齢(平成31年4月1日現在)の方が受診できます。また、奇数年齢の方であっても、昨年度未受診の場合は、受診することができません。

◆日光市のがん検診

市では、子宮頸がん検診のほか、胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・前立腺がんの検診を実施しています(検診項目により性別や年齢の制限があります)。

市内32会場、年間86回実施している集団健診で受診できる他、乳がん(マンモグラフィ検査)検診・子宮頸がん検診は、市内の指定医療機関でも受診可能です。

申し込みおよび詳しくは、お問い合わせください。



ポイントを貯めて健康とクオカードを手に入れよう！
「にっこう健康マイレージ」

「にっこう健康マイレージ」をご存じですか？

健康診断の受診や4週間の健康づくりチャレンジ、健康教室や公民館事業などの参加でポイントを貯め、100～149ポイントを達成した方に1,000円分、150ポイント以上達成した方に2,000円分のクオカード(全国の書店やコンビニなどで金券として使えます)を差し上げます。ぜひチャレンジしてください！

※「にっこう健康マイレージ」に参加するには、市で行っている特定健診・はつらつ健診、職場での健診、人間ドックなどを受けていることが必須となります(通院しているだけでは健診を受けたことにはなりませんのでご注意ください)

対象：19歳以上の市民の方

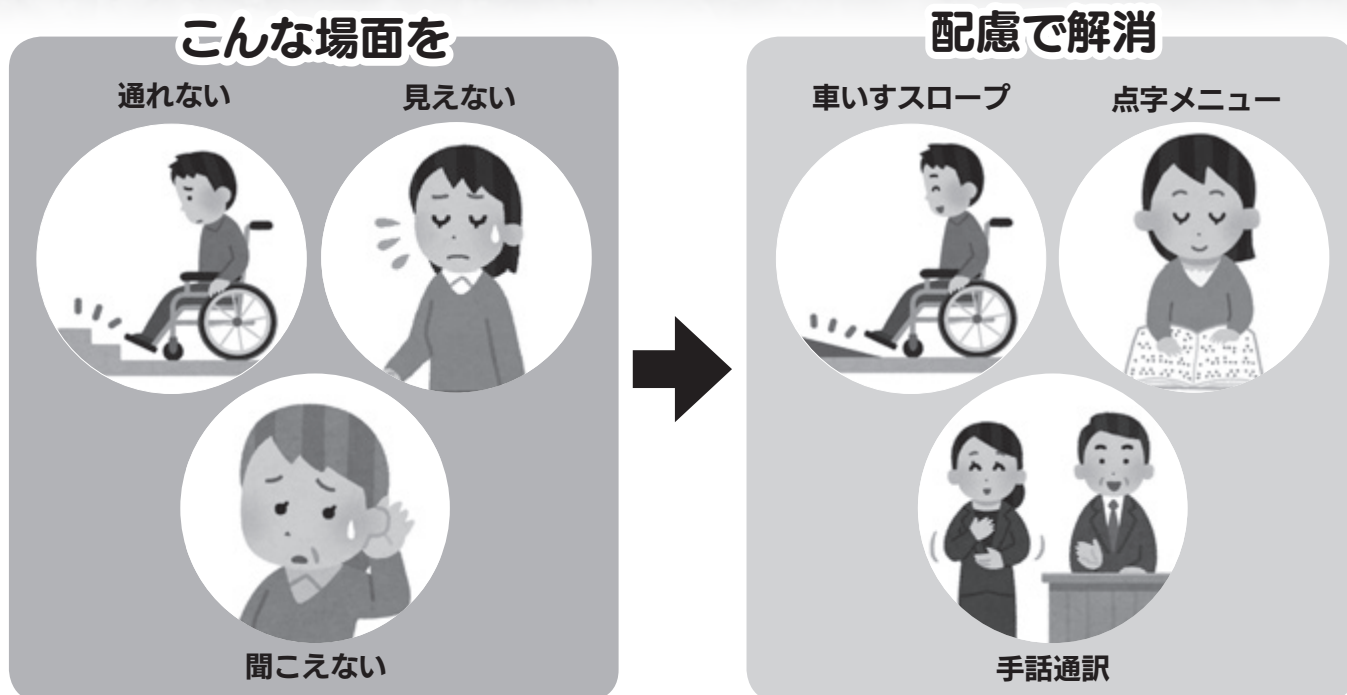
申込締切：平成31年3月29日(金)

※マイレージの記録用紙(チャレンジシート)は問合先の他、保険年金課、各行政センター、地区センターなどで配布しています

～事業者・自治会・イベント主催者の皆さんへ～ 障がいのある人へ配慮するための費用を助成します

くわしくは 社会福祉課 ☎21-5174・FAX21-5105

市は、障がいを理由とする差別の解消を推進し、障がいのある人もない人も、みんなが「ニッコリ」助け合い、「ホッ」と安心できるまちづくりを行うために、障がいのある方に必要な合理的配慮の提供にかかる費用を助成します。



▶ 対象者

事業者や民間の事業者
(飲食店や小売店など)

自治会

広く市民が参加できる
イベントなどの運営団体

▶ 助成の対象と助成額 全額助成：ただし上限額があります

♥コミュニケーションツール作成費

上限額…5万円

具体例…点字メニュー作成、コミュニケーションボード作成、チラシの音訳経費

♥物品購入費

上限額…10万円

具体例…筆談ボード、折りたたみ式スロープ、車いす昇降機

♥手話通訳者・要約筆記者の派遣経費

上限額…3万円

具体例…イベント・講演会などで手話通訳者や要約筆記者を配置

※手話通訳者や要約筆記者の派遣方法や費用などがわからない場合は、社会福祉課までご相談ください

※いずれも、購入・実施前の申請が必要な他、条件があります。詳しくはお問い合わせください